

## ~第 9 回 AT を終えて~

<p>国語</p>	<p><b>現代文</b> 今回の A T はこれまでの現代文の学習で培った力を試す内容にしました。年度当初から言っているように、現代文では授業で板書したことを覚えてそれを試験で再現する力を求めているではありません。授業で扱った文章と前に学習した内容や身近な事象とをつなげて深く理解する力、理解した内容を自分の中で他者に分かりやすく伝えるために編集しなおす力を求めています。今回のやり直しをする際に間違っただけの理由をしっかりと追究してください。</p> <p><b>古典</b> 『表面』の暗記度ではなく、『原理』の理解度・徹底度を問う、そういう出題に徹しました。あまり意識していない人が大半でしょうが、依然、「高校入試のノリ」を脱しきれず、出題コンセプトとの「悲しきミスマッチ」を埋めきれない人が少なくないのが甚だ残念です。今回範囲だった『枕草子』の本文自体が 2 年後入試で「そのまま出た！」という奇跡はまず起きませんが、その授業を通じて培った「ルーティーン」の“完成度”は、そのまま今後の学力を大きく左右します。と言うより「ルーティーン」の“完成度”がそのまま、運動部だろうが文化部だろうが大学入試だろうが、万事共通で要求されているはず。「2 月 AT の得点」は、決して“点数稼ぎ”の結果ではなく、あなたの「ルーティーン」の“完成度”そのまんま。そこから我が身を省みて“完成度”向上にまた励む、それが「勉強」です。</p>
<p>数学</p>	<p><b>数学 I</b> 1 組から 6 組 ☆別の平均得点は☆ (29 点)・☆☆ (17 点)・☆☆☆ (5 点) で合計 51 点です。基礎☆問題は計算間違いが多くありました。☆☆ (標準) は平常の学習が出来ている生徒はしっかり結果に結びつけていました。全体的に学習は出来ていましたが、日頃から計算や解答の書き方に注意して学習に取り組むことが必要ですね。</p> <p>7 組 授業中に一度解いた問題なのに、出来が良くないものが多くありました。☆☆の問題は、教科書にも例題が載っている基本的な問題なので、確実に取れるようにしましょう。</p> <p><b>数学 A</b> 5 5 点分を共通、4 5 点分を 1～6 組と 7 組で違えて出題しました。平均点としては、それぞれあと 5 点ずつ上回ってほしかったところですが、各クラスとも 80 点以上の人はかなり頑張ったと言えるでしょう。答案として気になったところは、等式・不等式の証明に＝や&gt;をそのまま使い証明になっていない者がいたこと、相加平均・相乗平均の関係を使うときの条件や等号成立条件の押さえ方などです。</p>
<p>英語</p>	<p><b>コミ英</b> 本文の基本的な問題や文法事項などは準備できているようでしたが、内容を問う応用的な問題に対応できていない生徒が多く残念です。本当の意味での理解ができていないと考えられます。予習ノートや対策プリントなどの答えをただ丸暗記するだけでなく、読んでいる英文に対して自分なりの疑問や意見を持つようにしてください。勉強のあり方をこれから先に繋がっていくものにしましょう。</p> <p><b>英表</b> 標準クラスに共通することは、AT を受けるまでの準備 (学習量) が全然足りていないことだ。短いスパンの中で学習したことを確実に自分のものにしていく (定着) ことで、ある一定時間が経過した後模範試験等で問われても、確実に答えられるようになるのだ。君たちが高校 3 年間で学ぶべき文法事項はフォレスト 1 冊だけである。今のうちにしっかりと基礎固めをしよう。誠実に地道な努力を続けよう。苦勞して手に入れたものは、そう簡単には忘れない。今はひたすら苦勞 (努力) することが大事である。</p>
<p>世界史 A</p>	<p>さて、日本史・地理・世界史の違いとはなんでしょうか？<u>人類が今まで歩いてきた道のりをどう切り取るかで、その区別は決まります。</u>例えば「世界の主要な部分の歴史」にスポットを当てれば「世界史」、「気候や地形と人間の暮らし」にスポットを当てれば「地理」、「日本という地域の歴史」にスポットを当てれば「日本史」です。これは地理、これは日本史と頭の中を区別すると、皆さんの学習を阻害する結果となってしまいます。</p>

日本史A	今回のATに向け、全体的に頑張っていたと捉えています。この科目は受験科目ではないですが、皆さんが勉強していること(自国を知ること)は重要なことです。今後も歴史的教養を身につけ、現在起こっている社会事象と結びつけることができるような授業を展開していきます。
地理A	今回のATは、各々の頑張りがよく見られた結果となりました。とてもよかったですと思います。考查は終了しましたが、授業ではできる限り、様々な地域を取りあげますので、一緒に学んでいきましょう。
生物基礎	今回のATは、酸素解離曲線や腎臓に関する計算問題など少し難しい内容でした。授業でもいつもより練習問題を多く取り入れ、演習も十分に行いました。結果は、全体的に今一步で、勉強不足の人が多かったと思います。特に、単位の概念をしっかり身につけてほしいと思います。今回で生物基礎のATは最後になりますが、2年生で文系選択者、理系生物選択者はこの春休みしっかり復習しておいて下さい。残りの授業で水中動物の体液濃度の調節について学習します。特に、ゾウリムシの観察を行うので、楽しみにしておいて下さい。
物理基礎	今回のATには熱量の計算、波の考え方などの少し難しい問題を出題しましたが、平均点も高く、よくがんばった人が多かったと思います。今回で物理基礎のATは最後になりますが、2年生で物理を選択する人はこの物理基礎が基本知識ですので、しっかり復習しておいて下さい。残りの授業で「音」についての授業をします。身近な「楽器の原理」について知る内容なので、ぜひ最後までしっかり勉強してください。
家庭基礎	調理実習等実習したものの定着が悪く、少し理論的なことを学習してほしかった。食分野は卒業後一人暮らしになっても大切な部分です。もう一度試験範囲を見直しましょう。また、資料集は大学生活に役立ちます。大切に保管しましょう。
情報	今回のATは教科書からの基礎的な知識の出題でしたが、範囲が広いこともありあまり結果がよくなかったのが残念です。情報の科目は終わりですが、日常生活に直結した知識や進学してから役立つ技術が多いので、もう一度しっかり復習をしておいてください。
保健体育	教科書・ノートを見直してきちんと暗記している者については得点も高く、そうでない者は得点が低いといった結果であった。年に2回のテストで1回の試験範囲は広いかもしれないが、やれば満点の取れる教科なので、今回結果が出なかった者は、次年度はきちんと教科書・ノートを覚えて試験に臨んでほしいと思います。


～クラスマッチ 総合優勝 3組～


2月26日(金) クラスマッチが実施されました。寒い中でしたがクラス最後の行事を楽しみました。



長縄 1位 3組、5組 25回	
【女子1位】	
ソフトボール	3組
バスケットボール	7組
【男子1位】	
ソフトボール	1組
バレーボール	6組

◎3月の日程◎

3月 5日(土) 土曜講座	3月19日(土) 土曜講座
3月 7日(月) 1, 2限授業	3月24日(木) 終業式
3月 8日(火) ~ 3月10日(木) 自宅学習	3月30日(水) 離任式(14:00~)
3月12日(土) スタディーサポート	